

ロボット相撲製作講習会 (FETモータドライバー編)

大阪電気通信大学 自由工房

目 標	FETを使った駆動回路を製作しロボット相撲を駆動させます。リレー回路との違いを知りFETの特性を活かした駆動方法を行います。 単に動かすだけでなく実践的に駆動させ制作したロボットを学校の教材にも活用出来るようにします。また、ロボット相撲大会に参加できるようにします。作ったFET駆動回路は終了後持って帰る事が出来ます。		
対 象 者	初めてFET駆動回路を作る意欲のある方を対象にします。		
定 員	10名		
実 施 日	H21年8月3日(月), 4日(火), 5日(水) 3日間 9:30--17:00		
実施場所	〒572-8530 大阪府寝屋川市初町18-8 大阪電気通信大学 Y号棟 5F 自由工房		
受 講 料	3万円		
使用機器	ロボット:ハード編で作ったロボット、モータ:タミヤ380、マイコン:H8/3664F		
日 程	内 容		
1日目午前	相撲ロボットの概要 駆動部(機械的部分)の仕組み 制御回路(電子回路)の概要		
午後	電子回路の基礎、電子素子の基礎 FET回路の概要 (FETの概要、Hブリッジ回路、部品の選定) FET回路(リレーとの比較)		
2日目午前	駆動回路作成 モータ駆動回路(FET回路)		
午後	駆動回路作成 モータ駆動回路(FET回路)		
3日目午前	駆動回路作成 モータ駆動回路(FET回路)		
午後	駆動回路作成 FETモータ駆動回路動作確認 ロボットの駆動 土俵上での動作確認と試合形式による駆動		
写 真	今回作るFETモータドライバ	制御部	今回使うロボット相撲
			
	注意:講習会で作る場合は、機能的に同じですが写真と多少異なる事があります。		
大会開催	今回作ったロボットで電通大杯(H22.1.30土 大阪電通大自由工房主催)に参加出来ます。		
注 意	作ったFET駆動回路は持って帰る事が出来ますが インタフェース、マイコン、駆動部、センサー等は持って帰る事が出来ません。		
申込方法 問い合わせ	申込方法、問い合わせはメールでお願い致します。 詳細はホームページまたはメールで説明させて頂きます。 http://www.osakac.ac.jp/jiyukobo/ jiyukobo@isc.osakac.ac.jp		